

指導者や競技者等のコンプライアンスについて考える

日本学生陸上競技連合では、日本陸上競技界の発展のため毎年「指導者会議」の名の下、シンポジウムやフォーラム、講演等を通じて競技者の強化に関するさまざまな課題について考えてきました。

本年度の第1回コンプライアンス研修は、2021年5月15日（土）、第48回理事会（Zoomによるリモート会議）において理事・監事らを対象に実施されました（参照：注1）。

そして、第67回指導者会議（コンプライアンス研修会）は、2022年3月5日（土）、下記の予定で実施されます。本研修会の目的は、理事・監事らが指導者や競技者等のコンプライアンスについて考え、より意識啓発などを図ることにあります。具体的な視点としては、日本陸連の「倫理に関するガイドライン」（参照：注2）等を参考として意見交換等を行い、今後の課題などを明らかにすることにあります。会場の皆さん（又は、リモート参加者）も討論に加わって、一緒に今後の課題を探っていきます。

注1）第48回理事会 報告事項 ⑤「ガバナンスコード原則3：コンプライアンス研修」、資料10

注2）公益財団法人日本陸上競技連盟 「倫理に関するガイドライン」

<https://www.jaaf.or.jp/ethic/ethic.pdf>（参照日：2021-10-25）

「倫理に関するガイドライン」（2013）には、「ガイドラインの目的と理念」「セクハラをなくすために」「暴力行為をなくすために」「社会の範となるために」「セクハラ・暴力行為等に関する相談への対応」が示されています。

記

新型コロナウイルス感染症防止対策として会議規模（時間と参加者等）を縮小させていただきます。

1. 主 催 公益社団法人 日本学生陸上競技連合
2. 日 時 2022年（令和4年）3月5日（土）（理事会終了後）
（注：時間は予定です。確定後、学連Websiteに掲載します）

15:15～15:20 諸説明／（Zoom進行等）（司会）
15:20～15:30 開会挨拶（会長）、提案趣旨（委員長）
15:30～15:50 （20分）工藤洋治講師 講義テーマ「指導者・競技者にとってのコンプライアンスとは」
15:50～17:00 （70分）演者らの意見交換等
17:00～17:10 まとめ（委員長）、閉会挨拶（専務理事）

3. 会 場 理事会の会議室と同室です。（注：現時点では未定です。確定後、学連Websiteに掲載します）
尚、理事会がリモート開催の場合は、研修会も同様です。（接続方法は後日連絡いたします）
4. 対 象 学生連合（理事会関係者、各委員会関係者、学生幹事）
5. 講 師 工藤洋治氏（弁護士、学生連合：理事）
6. 司 会 障子恵氏（跡見学園女子大学、学生連合：理事・総務委員長・倫理委員・指導者会議運営委員）
7. コーディネーター 船原勝英氏（元共同通信スポーツ企画室長、学生連合：倫理委員長・指導者会議運営委員）
8. 演者（順不同）
栗山佳也氏（学生連合：常務理事・強化委員長）
関根春幸氏（学生連合：常務理事・競技委員長・倫理委員）
公文こころ氏（学生連合：2022年幹事長）
崎井優希菜氏（学生連合：2022年副幹事長）

以 上

<参考資料>

- 1) スポーツ庁：例えば、インテグリティ、ガバナンス、コンプライアンスなど
https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop10/list/detail/1418884_00002.html（参照日2021-10-25）
- 2) 令和2(2020)年度スポーツ庁委託事業「スポーツ・インテグリティ推進事業におけるスポーツ団体のガバナンス強化の推進」
報告書
https://www.mext.go.jp/sports/content/20210318-spt_sposeisy-000013551_1.pdf（参照日2021-10-25）